



鹿角高校進路通信

第9号 秋田県立鹿角高等学校進路指導部 令和8年3月18日発行

合格体験発表会を実施しました 就職：2月6日（金） 進学：3月12日（木）

進路が決定した3年生から1・2年生に対して、学校生活や学習方法、進路活動等についての自身の経験を基に講話をしてもらう合格体験発表会を実施しました。就職と進学に分かれ、3年生の代表者から講話をしてもらいました。学校の先頭に立って頑張る姿をいつも見てきた先輩方の話は、1・2年生の皆さんにとって非常に現実的で、説得力のあるものだったと思います。もちろん進路先によって異なる内容はありましたが、共通していることもかなりありました。今回の合格体験発表会を通して、これからの学習や進路活動に対する意欲が高まり、気持ちを新たにしたい人も多と思います。ぜひその意欲や気持ちをこれからの行動に生かしていきましょう。（↓左2枚が就職、右2枚が進学）



～生徒(1・2年生)の感想より(一部)～ <就職>

- 資格やボランティア、面接、第一印象などはよく聞く話だけど、その就職先に合った資格をとることや、問題集の解答に解説が書かれているか確認すること、適性検査の学習方法、内定をもらった後の勉強についてなど、気づかされたことや、なるほどと思うようなことが多くとても勉強になりました。また、なぜその職場を選んだのかを詳しく教えてもらったので、参考にしていきたいなと思いました。
- これから社会人になる人たちがどんな努力をしてきていたのか、どんな経験をしてきたのかを知ることができました。日々の学校生活や授業態度がこれからにつながり、仕事をする上で大事になることだと分かりました。自分の夢を叶えるには1日1日を無駄にせず地道に努力していくことが大切だと教えてもらいました。
- 就職する上で先輩方が学校生活や勉強で気をつけていたことを聞いて、学校生活では「当たり前」の整容や挨拶、返事、姿勢などをしっかりすることを心がけることが大切だと思った。就職試験の対策では、一般常識の問題を解いたり、卒業生が残してくれた資料が役に立つと分かった。日頃からたくさんの人と関わって会話をすることや、何回も面接練習をすることが、面接でしっかり答えられるようになることにつながると分かった。
- 先輩方の話を聞いて、勉強も面接練習も計画的にやる、高校生活では提出物の期限や時間を守る、自分から積極的に行動を起こす、挨拶をしっかりとするなど、このあたりのことを当たり前にしていくことが大切だと分かったので、これからは生かしていきたいと思った。

～生徒(1・2年生)の感想より(一部)～ <進学>

- 先輩方の話を聞いて、評定を意識することや強みを1個でも増やすことが大事だと分かりました。また、毎日何かしらの勉強を決まった場所でするなど、強制的に勉強する環境をつくっていきたくて思いました。小論文の対策として新聞やニュースなどを見て知識を得ることが大切だと話していましたが、自分はあまりできていないのでその習慣を身に付けていきたいです。何事も早いうちから対策することが大事なので今日からできるものは早速始めたいです。
- 今日の発表を聞いて、そろそろやる気を出さないとまずいと思いました。どの発表者の方も、1・2年生のときから勉強しておけばよかったと話していました。しかし私はテスト期間しか勉強しておらず、テストが終われば覚えた内容を忘れてしまうこともあるので、今日の話聞いて強い危機感をもちました。今日からでも少しずつ勉強していこうと思いました。
- 「入試はなめていたら落ちる」「多すぎるくらい練習・勉強」という言葉が強く印象に残りました。勉強に取り組みにくいときでも、スタサプやYouTubeをうまく活用して自主学習0分の日をなくしたいと思います。
- 発表会を通して思ったことは、めちゃくちゃ勉強している人でも試験前や試験中は緊張や不安があり、試験後は後悔があって、どれだけ勉強して自信があったとしても勉強が足りたということはないのだなということです。自分のこれからは生かしていきます。

「鹿角高校チャレンジングリスト」の結果より

「鹿角高校チャレンジングリスト」は、皆さん一人一人が高校生活を振り返り、自分の行動や態度、身に付いた力などについて自己評価をしてもらうための質問項目です。4分野についての質問項目があり、学年に応じた質問項目に回答してもらいました。質問項目は「仲の良い友人同士でも、相手を気づかした話し方、言葉づかいができる。」というように○か×かで回答するようになっていきます。今年度、皆さんには9月と2月（3年生は9月と1月）の2回、「鹿角高校チャレンジングリスト」に回答してもらいました。下の2つの表は、各質問項目に○と答えた人数の割合をまとめたものです。左側の表はチャレンジングリストの質問分野ごとにまとめています。右側の表は各質問項目を文部科学省が示している「キャリア発達に関わる4つの力」に当てはめたものをまとめています。いずれの分野についても、9月の割合に比べて、2月（1月）の割合が高くなっています。様々な経験を通して、将来に対する考えが深まってきていることと表れだと思えます。このチャレンジングリストでは、○と答えた質問項目の多さは問題ではありません。チャレンジングリストを通して自分自身で気付いたことを、これからの学校生活にぜひ生かしていきましょう。

【○と答えた割合：チャレンジングリストの質問分野ごと】

	9月	2月
学校生活と人間関係（14問）	93%	94%
学習への取り組み（16問）	80%	84%
進路計画とその実践（20問）	79%	83%
部活動、体験活動、地域との関わり（14問）	90%	93%

【○と答えた割合：各質問を「4つの力」に当てはめたもの】

	9月	2月
人間関係形成・社会形成能力（16問）	93%	95%
自己理解・自己管理能力（16問）	88%	91%
課題対応能力（16問）	78%	82%
キャリアプランニング能力（16問）	77%	82%

明日から春季休業です —新年度に向けて有意義な春休みに—

春季休業は約2週間と短いですが、合格体験発表会を通して皆さんも実感したように、新年度に良いスタートをきるために非常に重要な期間です。学年が一つ上がることにより、学習内容はさらに深く、難しくなるため、学習習慣を確立させるとともに、既習事項を定着させておく必要があります。部活動や学校生活においても集団の中で果たす役割が変わり、これまで以上に多くの人が皆さんの姿勢や振る舞いに注目すると思えます。一方で、「注目されている」ことを意識しながら生活することも進路実現には必要だということを、皆さんは先輩方の講話から学んだと思えます。ぜひ心身ともに健康で、新年度の準備をしっかりと整え、短いながらも充実した時間を過ごしてくれることを期待します。

<春季休業中～新年度当初の主な行事>

- ・3/23(月)・24(火) 1,2年春季公務員セミナー
- ・4/6(月) 前期始業式
- ・4/7(火) 入学式
- ・4/9(木) 2,3年到達度テスト
- ・4/10(金) 1年ステップサポート/学びみらいPASS(1)
- ・ " 2,3年授業開始
- ・4/13(月) 1年学びみらいPASS(2)/1年授業開始
- ・4/15(水) 1年到達度テスト

<令和7年度卒業生進路決定状況>（令和8年3月16日現在）

区分	人数			%	
	男	女	計		
就職	民間（県内）	12	10	22	13.1
	民間（県外）	13	5	18	10.7
	公務員（県内）	6	1	7	4.2
	公務員（県外）	5	1	6	3.6
就職計		36	17	53	31.5
進学	国公立大学	10	4	14	8.3
	私立大学	19	16	35	20.8
	短期大学	2	4	6	3.6
	専修学校等	27	28	55	32.7
進学計		58	52	110	65.5
その他		1	1	2	1.2
未内定者		3	0	3	1.8
合計		98	70	168	100.0

※就職の民間（県外）には、県外事業所のうち就業場所が県内となる事業所も含んでいます。

※%の数値は小数点第2位を四捨五入しているため、数値の合計が100.0にならないことがあります。